

市) 地下の状況把握は下水道管や地下環境の定期調査が有効。着実な実施で市民の安全を守る。
 (その他)①クリーン運動を地域交流にも活用を。
 ②乳幼児予防接種にアプリ導入を。等質問した。

市民の安心、まちの潤い、発展を願って



公明党 なおの 克

●子育て支援について

問) 所得制限の撤廃や無料化等、**子ども医療費制度の拡充**についての検討経過は如何か？

子ども家庭部長) 保護者の経済的な負担軽減に直接結びつく即効性がある施策だ。コスト計算の最終的な精査を行っている。

●障がい者支援について

問) 重要な**児童発達支援事業**において、他の事業者の参入の必要性についての認識は如何か？

子ども家庭部長) つくしんぼ事業拡大が進まないことでご不便をかけている。市内で療育を受けられる環境整備に民間事業者の参入は必要だ。

問) 具体的に計画に反映すべきではないか？

福祉保健部長) 今後、子ども家庭部と情報共有、連携を図り、ニーズ把握に努めてまいりたい。

問) **障がい者グループホーム**について、ひとり親家庭、青年の自立、親の高齢化など、今後さらに増やす必要がある。市の見解は如何か？

福祉保健部長) 地域における支援体制の充実が求められている。第5期障害福祉計画策定に向け、ニーズや実態把握に努めてまいりたい。

●ICT利活用の推進について

問) 長年、**公衆無線LAN(フリーWi-Fi)**の整備を求めてきた。その後の検討経過は如何か？

政策部長) 有効性は認識している。市全体の活用に向け各所管と協議、進行管理し進めていく。
 要望) **施設予約システムの導入**に向け、施設ごとの**イベント情報の積極的な情報発信**、**データ分析**として活用や**広告収入**も検討して頂きたい。

●ぶんバスについて

問) **12月運行開始**となる念願の**万葉・けやきルート**について、遺漏なく進めて頂きたい。

部長) 安全運行のため、道路補修や転回場の整備を進めている。新ルートを広く周知していく。

●国分寺駅周辺地区まちづくりについて

問) 再開発事業で終わりではなく、**まち全体の発展、人の回遊性**を生む必要がある。

部長) 土地、建物や道路等の現況調査、アンケート調査や地元の意向も踏まえ、今後のまちづくりや都市計画のあり方について検討したい。

市民の安心・安全と市の魅力発信について



自民党国分寺市議団 田中 政義

1. 消防署隣接関連地(泉町都有地)について

問) 新しく建設される国分寺市消防署隣接の防災関連用地については市が整備する予定になっているが、これまで消防団の放水訓練にも使用できるように求めてきた。そのように進められていると認識している。そこで実践的な訓練ができるよう敷地内に消火栓の設置を願いたい。
 総務部長) 消防団の訓練の他、市民による応急給水訓練等にも活用できると考える。様々な事項を考慮しながら検討を進めていく。

2. 市内幹線道路工事について

問) 道路工事の完了後に工事個所に係る消火栓に於いて、蓋を開けるための穴がアスファルトで埋められているものがあった。災害時に使用できない状態になり得る。嚴重に注意して頂きたい。

総務部長) あってはならないことだと認識している。道路管理担当と調整し工事申請者に対して注意した。今後このようなことが無いよう、しっかりと連携を図ってまいりたい。

3. 水口ケット発射大会について

問) 平成19年度から開催されているイベントで「日本の宇宙開発発祥の地」国分寺顕彰会が主体となって毎年恒例の行事となっており、子どもたちだけでなく保護者の方々にも大変好評を頂いていると認識している。市の若手の職員も多数ボランティアスタッフとして参加されており、今後も盛大に開催を続けて頂きたい。

市民生活部長) 顕彰会の皆様のお考えを聞きながら継続して開催していけるよう対応したい。

4. 市の魅力発信について

問) 現在様々な形で市の魅力が注目されてきている。1つ提案だが、国分寺市が宇宙開発発祥の地であることに因んで、ペンシルロケット水平発射実験が行われた4月12日を市の記念日にすることはできないか。

政策部長) 偶然にも4月12日は「世界宇宙の日」と定められている。市独自に定める手法もあるようなので研究し、制定に向けて検討してまいりたい。

安心して産み育てられるまちに産前産後ケア



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

■**妊娠期からの切れ目のない支援**■岩永市内の年間出生数の半分以上が第1子で、初めてのお産が500~600件。更に実家の支援が受けられない妊産婦が増えている現状をふまえ、個々のニーズに合わせて**産前産後の支援**をケアマネジメントするしくみが必要と答へ検討する岩永親育ちの支援として、妊産婦と家庭に寄り添い支援やアドバイスをする**産後ドゥーラ**の導入を答へ他市の事例や効果を確認しながら研究する岩永健康推進課と子育て相談室が連携し人員体制の整備も含め、いずみプラザを拠点とした**子育て世代包括支援センター**の早急な整備を答へ母子保健分野と連携し、トータルに検討を進めていきたい。

■**共生社会の実現にむけた特別支援教育**■岩永特別支援学校に通う子どもが地域の小中学校に籍を置き交流する**副籍制度**の参加人数は、小学校で対象者数の約3割、中学校では2割程度。保護者の付き添いが難しく参加できない等の声もお聞きする。地域ボランティアの活用や特別支援学校に向向く相互交流等、取り組みの充実を答へ特別支援学校に向向くことは現実的には難

しいが、ボランティアの活用は大いに考えられる岩永通級担任、在籍級担任、保護者間の情報連携と共有を答へ現在は3者が一堂に会する機会は非常に少ないが、平成30年度に巡回型になった際には特別支援教育コーディネーターの参加も含めて物理的に連携しやすくなる。また、専門員の配置も予定されており、情報連携の機会は増える見込み岩永日々のスケジュール調整や学習進捗の確認も含め、個別の対応を要望する。

■**交通安全計画**■岩永計画策定にあたり、地域の実態把握は不可欠。また、計画の柱には道路環境の整備、市民への啓発、学校を中心とした地域ごとの交通安全活動の組織づくりを盛り込み、庁内連携のもと進めていただきたいと答へ必要と考える。関連部署とも調整して取り組む。

★その他、**国分寺まつり**について、東京弁護士会からの指摘をふまえ、実行委員会に対して、市報の出店要項にある「政治的な意味合いのある」という文言の修正を求めること等を要望。

保育所職員の家賃補助、4年生以降の学童保育



国分寺政策市民フォーラム 星 いつろう

◆**民営保育所職員の家賃補助の実施を**

星) 保育士等が、法人で借り上げた宿舎(社宅)に住む場合、1戸あたり上限8万2千円(月額)の家賃補助を行う制度を東京都は設けた。実施するかどうかは各自治体の判断となっている。他自治体の実施状況はどうなっているのか。

市) 23区は、ほとんど実施すると聞いている。
 星) これは、事実上の賃上げとなるもの。当市が実施しなければ、この制度を設ける自治体に保育士は移ってしまう可能性がある。保育士不足のなかで、日々の保育および待機児童解消の施策に影響が出てしまうことを懸念する。市は、実施をどのように考えているのか。

市) 他自治体の状況、法人の意向を調査して、実施するかどうかを含めて検討していく。

星) 処遇改善のためにも、ぜひお願いしたい。

◆**民営学童保育所の障がい児受け入れを確認**

星) 働く保護者をもつ児童・生徒が放課後を過次ページに続く▶

請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます。

市民の皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情として市議会に提出できます。請願・陳情はいつでも提出できますが、平成29年第1回定例会での委員会付託を希望する場合は**3月15日(水)**までに、第2回定例会での委員会付託を希望する場合は**4月20日(木)**までに直接議会事務局へご持参ください。

第4回定例会陳情の審議結果

第4回定例会では陳情4件を審議した結果、継続2件、不採択2件となりました。

《継続となった陳情》

陳情第27-6号 西国分寺駅東口開設を求める陳情

陳情第28-4号 国3・2・8号線と国3・4・6号線の交差点の安全対策についての意見書

● 提出を求める陳情

《不採択となった陳情》

- 陳情第28-1号 子どもをめぐる施設に対する安全ガイドライン策定に関する陳情
- 陳情第28-3号 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員の意見書提出を求める陳情